【担当教員名】	対象学年	4	対象学科	社会
金子 洋二	開講時期	前期	必修·選択	選択
	単位数	2	時間数	30

【〈概要〉又は〈一般目標:GIO〉】

新潟県内外および諸外国におけるNPOの歴史、法制度、現状と課題、社会的な意義、今後の展望等を講義すると共に、演習やグループ ディスカッションを通して、個々人の中にある社会に対する問題意識と深く関る存在としてNPOを捉え、そのあり方や役割について 考察を深める。

【<学習目標>又は<行動目標:SBO>】

- 1. NPOに関する基礎的な知識を得る
- 2. NPOの社会的な意義や役割を理解する
- 3. NPOの基本的な成り立ち(組織)を理解する
- 4. 市民活動の歴史や社会的背景、法制度に関する基礎的な知識を得る
- 5. 市民活動が抱える課題と今後の展望について考察を深める

回数	授業計画又は学習の主題	S80 番号	学習方	法·学	智課題又	は備考・	担当教員
1	NPOの社会的位置づけ				討議、		
2	N P O とボランティア						
3	市民活動の歴史と現状概説(国内)						
4	市民活動の歴史と現状概説(国外)						
5	NPOに関わる法制度						
6	NPOの組織概論(1)						
7	NPOの組織概論(2)						
8	NPOの組織運営(人材)						
9	NPOの組織運営(資金)						
10	NPOを支援する仕組み						
11	NPOが抱える課題						ļ
12	事例研究(1)						
13	事例研究(2)						l
14	NPOの今後の展望						
1							

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	NPO基礎講座、山岡	&典編著、ぎょうせい、1997	年・2100円	
参考書	随時紹介する			
その他の資料	レジュメなどを随時配	おする こうしゅう		30.0

【評価方法】

【履修上の留意点】

出席、レポート、演習成果を総合的に評価する。

受講者自らが考え、自分なりの理解と価値観を醸成することを重視し、講義のほかに 個人/グループによる演習、ディスカッションなどの機会を多く設ける。